

## 2学期のごあいさつ

港区立赤坂小学校

校長 齋藤 恵

今年の夏は、熱中症の危険が心配されるような暑い日が続いたかと思えば、日本の広い範囲で記録的な豪雨が続き、豪雨災害によって被災された地域の皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

さて、今年はこのコロナ禍のため実施の可否について賛否両論がある中で、一年延期になった東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されました。各種目、各選手の演技やパフォーマンスは本当に素晴らしく、画面の向こうへ声援を送らずにはいられませんでした。

今回、この大会を通して改めて学ぶものがたくさんありました。オリンピックでは、メダルの獲得や勝敗に関心があったのはもちろんですが、選手たちが競技に真摯に向き合う姿勢や、最後まであきらめない姿、国籍や性別を超えて互いに励まし合ったり称賛したりする様子に感動しました。また、パラリンピックでは、それに加え、様々な競技の魅力を教えてもらいました。同じ競技でもルールが工夫されていることにより、まるで新しい競技のように感じましたし、障がい者スポーツのレベルの高さにも驚かされました。パラアスリートの活躍を見ていると、障がいのあるなしに関わらず、人間には無限の可能性があるのでないか、という気持ちになりました。

子供たちには、この東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会から、スポーツに親しむことだけでなく、目標に向かって努力し続けることや、相手を尊重することの大切さを気付かせたいと思います。また、誰にでもよさや可能性があり、自分を知り、自分のよさを伸ばすことが大切であるということを日々の学校生活で学ばせていきます。

現在のところ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が収束する兆しはまだ見えてきません。2学期は運動会や学芸会などの学校行事を実施する予定です。教育活動を進める上での安心・安全について再確認し、これまで以上に感染予防対策の徹底を図り、子供たちの学びを止めないよう努めていきたいと考えております。保護者の皆様ならびに地域の皆様、なにとぞご理解とご協力をお願い申し上げます。